

## 人文学部東アジア地域言語学科 新入生履修登録のために

この資料をよく読んで、履修登録を行ってください。不明の点が有りましたら、5頁の連絡担当教員にメールでお尋ねください。相談受付の時間が決まっていますので、注意してください。

また、最後に付録として、①FUポータルサイトの仮パスワードの変更方法と、②cisメールの転送方法の紹介もついています。

### 1. 学籍番号の見方

学籍番号は、LA2113\*\*のようになっています。

このうち、最初の**LA**は**東アジア地域言語学科**を示しています。

次の**21**は**2021年入学(21番台)**を示します。

LAの新入生には、基本クラス(LA1クラス、LA2クラス)があり、学籍番号によって次のように決まっています。

自分はLA1なのか、LA2なのかをチェックしてください(蛍光ペンでマークするといいでしょう)。

LAの多くの授業はこの基本クラスで勉強します。

★ 学科基本クラス	LA 1	LA211301～LA211331	LA 2	LA211332～LA211362
-----------	------	-------------------	------	-------------------

また、「中国・韓国学入門演習」という授業では4つのクラスに別れます。これも学籍番号で決まっていますので、次の表を見て、自分が何曜日のどの先生のクラスになっているのかをチェックしてください(蛍光ペンでマークしましょう)。

### ★「中国・韓国学入門演習」クラス分け

(A) 水曜3限 (大澤先生)		(B) 水曜3限 (尹先生)		(C) 木曜1限 (大澤先生)		(D) 木曜1限 (尹先生)	
LA211301	LA211305	LA211302	LA211306	LA211303	LA211307	LA211304	LA211308
LA211309	LA211313	LA211310	LA211314	LA211311	LA211315	LA211312	LA211316
LA211317	LA211321	LA211318	LA211322	LA211319	LA211323	LA211320	LA211324
LA211325	LA211329	LA211326	LA211330	LA211327	LA211331	LA211328	LA211332
LA211333	LA211337	LA211334	LA211338	LA211335	LA211339	LA211336	LA211340
LA211341	LA211345	LA211342	LA211346	LA211343	LA211347	LA211344	LA211348
LA211349	LA211353	LA211350	LA211354	LA211351	LA211355	LA211352	LA211356
LA211357	LA201370	LA211358	LA201369	LA211359	LA211361	LA211360	LA211362

### 2. 単位について

2.1 単位とは、所定の期間授業を受け、試験その他で合格点を得た場合に取得できるものです。

LAでは4年間で128単位(以上)を取得すると卒業(学士号を授与される)できるようになっています。

2.2 単位を取得して卒業するにはいろいろな決まりがあります。

東アジア地域言語学科の場合は…[学修ガイド 254～255頁](#)

<b>128単位以上</b>	<b>必修科目 (26 単位)</b>	<b>選択必修科目(54 単位)</b>	<b>選択科目 (20 単位)</b>	<b>自由履修科目 (28 単位)</b>
共通教育科目 (40単位以上)	外国語・保健体育など 20 単位	総合教養科目 20 単位		総合教養科目・外国語など
専門教育科目 (60単位以上)	中国・韓国学入門など 6 単位	演習など 34 単位(これ は事実上の必修)	卒業論文など 20 単 位	LA の専門教育科目
関連教育科目				LA の関連教育科目

- \* 学科が認めている科目から、上記の条件を満たすように計画的に科目を選んで、4年間で取得する。
- \* 講義科目は1コマ(前期あるいは後期)2単位、語学やスポーツ演習は1コマ1単位で計算する。
- \* 総合教養科目(選択必修の20単位には、人文科学系④単位・社会科学系④単位・自然科学系④単位を必ず含まなければなりません。
- \* 1年次生は2年次以上対象の科目を取ることはできません。東アジア地域言語学科時間割・シラバス
- \* 東アジア地域言語学科では、1年次に中国・韓国の双方について学んだのち、10~11月頃に中国コース・韓国コースのどちらに進むかを選び、2年次以降は中国あるいは韓国についてより専門的に学びます。

2.3 新入生の皆さんは次の表の★がついている列に挙げている科目を履修登録することを強くおすすめします。

	★1年次		2年次	3年次	4年次
単位取得の目安	35 単位以上		70 単位以上	105 単位以上	128 単位以上
必修/ 専門科目の選択必修 (=各コースにおいては事実上の必修)	<b>共通教育科目</b> 中国語 I AB④ 朝鮮語 I AB④ フレッシュマンイングリッシュ I ① フレッシュマンイングリッシュ II ① 生涯スポーツ演習 I II ②  <b>専門教育科目</b> 中国・韓国学入門演習② 中国事情概説② 韓国事情概説② 中国語入門 AB④ 朝鮮語入門 AB④ (一年次合計 26 単位)	<b>中国コース</b>	中国語 II 中国学基礎演習 コミュニケーション中国語 I 中国学文献講読 I 中国語表現法	中国学演習 I コミュニケーション中国語 II 中国学文献講読 II	中国学演習 II コミュニケーション中国語 III
		<b>共通</b>	IE 生涯スポーツ論		
		<b>韓国コース</b>	朝鮮語 II 韓国学基礎演習 コミュニケーション朝鮮語 I 韓国学文献講読 I 朝鮮語表現法	韓国学演習 I コミュニケーション朝鮮語 II 韓国学文献講読 II	韓国学演習 II コミュニケーション朝鮮語 III
共通教育の選択必修	(人文科学系④以上、	総合教養科目②以上 社会科学系④以上、自然科学系④以上を必ず含むこと)			
選択		専門教育科目②以上			
自由履修	共通教育科目・専門教育科目・関連教育科目から②以上				

上記科目を時間割表に入れると次のようになります。

★2020年度LA1年次生の基本時間割（履修すべき必修・選択必修科目）全部で26単位（薄橙色のセルに入っている授業は、必ず履修登録すること）

		月	火	水	木	金
1	前期			FEⅠ①	中国・韓国学入門演習②	
	後期			FEⅡ①		
2	前期	中国語入門A①	朝鮮語入門A①			中国語ⅠA①
	後期	中国語入門B①	朝鮮語入門B①		韓国事情概説②	中国語ⅠB①
3	前期		中国語ⅠA①	中国・韓国学入門演習②	中国語入門A①	(FEⅢ①)
	後期	中国事情概説②	中国語ⅠB①		中国語入門B①	(FEⅣ①)
4	前期	朝鮮語ⅠA①	生涯スポーツ演習Ⅰ①	朝鮮語ⅠA①	(保健①)	朝鮮語入門A①
	後期	朝鮮語ⅠB①	生涯スポーツ演習Ⅱ①	朝鮮語ⅠB①	(保健①)	朝鮮語入門B①
5	前期					
	後期					

注意1 講義科目は1コマ（前期あるいは後期）②単位、語学やスポーツ演習は1コマ①単位で計算します。

注意2 中国語ⅠAB・朝鮮語ⅠAB・中国語入門AB・朝鮮語入門ABは2コマセットの授業です。

注意3 中国・韓国学入門演習は水3か木1のどちらか、指定されたクラス、教員で履修します。

注意4 同一名科目（中国語Ⅰ、中国語入門、朝鮮語Ⅰ、朝鮮語入門等）は前後期で教員が交代します。

注意5 一年間に登録できる単位数は45単位まで、各期に登録できるのは25単位まで。つまり、あと最大19単位分（実質的には18単位＝9科目）、共通教育科目などを登録できます。

注意6 一年間で最低40単位以上を登録すること（40単位以下の場合、事務室から呼出あり）。上級学年で何が発生するかわからない。

注意7 履修した科目の試験日が重なっていることがあるので 学修ガイド25～26頁（試験時間割表） で確認を！

注意8 保健は面談の上、認められた学生のみが履修できます。まずは火曜4限に登録をしてください。 学修ガイド65頁

注意9 上の表の白いセル（科目が記入されていない、または括弧書き（ ）で記入されているところ）には共通教育などの科目で履修したい科目を登録できます。

### 3 東アジア地域言語学科で取れる資格

#### (1) 中国語や朝鮮語の教員免許が取得できます。

教員免許（《教職課程・博物館学芸員課程・社会教育主事課程履修の手引き》参考）

中国コース：外国語（中国語）（中学校教諭一種免許、高校教諭一種免許）

韓国コース：外国語（朝鮮語）（中学校教諭一種免許、高校教諭一種免許）

※また、条件を満たせば、国語科の教員免許も取れます。（在学中に取得するためには1年次の履修方法に注意）。ただし、国語免許を目指す場合には「日本語学概論」および「日本文学概論」は履修しないこと。これらの科目の単位を修得すると、在学中に国語科免許の取得ができなくなります。

#### (2) 日本語教員課程 学修ガイド109～112頁

★ガイダンスは後期期間中に開催予定。（ガイダンス日程はFUポータルに掲示されるので注意。参加しないと課程を受講できません）

★教職あるいは日本語教員の資格を取ろうとする場合のモデル時間割（2020年度）

●教職課程を取る場合必要な科目 ■日本語教員課程を取る場合必要な科目

		月	火	水	木	金
1	前期		■日本語学概論Ⅰ	FEⅠ①	中国・韓国学入門演習②	●コンピュータ入門Ⅰ
	後期		■日本語学概論Ⅱ	FEⅡ①		●コンピュータ入門Ⅱ
2	前期	中国語入門A①	朝鮮語入門A①			中国語ⅠA①
	後期	中国語入門B①	朝鮮語入門B①		韓国事情概説②	中国語ⅠB①
3	前期		中国語ⅠA①	中国・韓国学入門演習②	中国語入門A①	(FEⅢ①)
	後期	中国事情概説②	中国語ⅠB①		中国語入門B①	(FEⅣ①)
4	前期	朝鮮語ⅠA①	生涯スポーツ演習Ⅰ①	朝鮮語ⅠA①	(保健①)	朝鮮語入門A①
	後期	朝鮮語ⅠB①	生涯スポーツ演習Ⅱ①	朝鮮語ⅠB①	(保健①)	朝鮮語入門B①
5	前期		●教職概論	●日本国憲法	■日本文学概論Ⅰ	
	後期		●教育心理学	●教育の原理・課程論	■日本文学概論Ⅱ	

注意1 教職課程の科目は他にも多数開講されていますので、詳細は教職課程の時間割を参照してください。

#### 4 履修登録の手順 [学修ガイド巻末](#) [履修登録の手引き](#)

履修登録は、決められた日時に Web 上（FU ポータル）で行います。

★制限登録科目は、4月3日（土）指定時間 [学修ガイド 48～54 頁](#)

★その他科目は、4月4日（日）、4月5日（月）の指定時間 [学修ガイド巻末](#) [履修登録の手引き 2 頁](#)

※基本は自宅から登録を行う。

自宅に PC 環境が整っていない学生向けに、文系センター3階の PC 教室を開放している（履修登録期間中の 8時～20時）。ここを利用し、各自で登録することも可能。

その前に！

(1) ★FUポータル (<http://portal.fukuoka-u.ac.jp/>) にアクセスして、学生プロフィールに必要事項を入力する。[学修ガイド巻末](#) [履修登録の手引き 28～29 頁](#)

学生プロフィールが入力されていないと、履修登録画面に進めません。学生の基本情報が必要です。

[ログイン]→[共通メニュー]→[Web プロフィール【学生】]→[プロフィール情報修正]

Web プロフィール終了後、アンケート画面が出ますので、回答してください。

(2) 時間割の下書きを作る。[学修ガイド巻末](#) [履修登録の手引き 3 頁](#) / [東アジア地域言語学科授業時間割](#)

(3) 4月3日（土）に制限科目を登録する。（前もって Web 上で申し込み、先着順（新入生に限り）で登録する科目。希望者のみ。）ただし、★無理をして入れない！

・共通教育「教養ゼミ」[学修ガイド 51～52 頁](#)、「総合系列科目」[学修ガイド 53 頁](#)、「学修基盤科目」[学修ガイド 54 頁](#)

★なお「コンピュータ入門Ⅰ」「コンピュータ入門Ⅱ」は、4月3日（土）9:00～15:00 [学修ガイド 73～74 頁](#)

★★★必修・選択必修のところに、制限科目を入れないこと。登録変更・撤回は不可能★★★

## 5・グローバル人材育成のためのプログラム 学修ガイド 113 頁

- ・正規科目の英語授業に加えて、英語で何かを学ぶ授業。
- ・単位の認定はない。
- ・受講は無料
- ・前期授業の申込みは、4月上旬にFUポータルに出るので、関心がある人はお知らせをチェック

## 6 各種ガイダンス 新入生スタートダッシュブック 3~5 頁

★教職課程履修ガイダンス（希望者対象）：4月2日（金） 人文学部向けは11時～11時40分に831教室で開催

上記の時間に参加できない場合は、13時～（スポーツ健康科学部）、14時～（経済学部）、16時～（法学部等）、19時～（商学部第二部）に出席してもいい

### ★奨学金

- ・入学前申込済：4月2日（金）～9日（金） 9時～16時（2日は12時～） 1011教室
- ・入学後申込：4月2日（金）～9日（金） 9時～16時（2日は12時～） 1012教室

## 7 その他

- ・**予習と復習**：大学では1単位の45時間の学習が必要です。予習・復習をしっかりとしましょう。
- ・**学生証**：出席調査、定期試験の受験、学割、あらゆるシーンで必要です。常に携帯しておきましょう。
- ・**FUポータル**：科目履修登録はもちろん、成績発表もここから見ます。大学・学部・学科からの重要なお知らせはすべてここに送られてきます。**一日1回はチェック**しましょう。学修ガイド 24 頁
- ・**授業管理**：FUポータルの機能の一つ。これを使って授業資料やお知らせを送る教員もいるので、早めに使い方に慣れましょう。
- ・**GPA**：Grade Point Averageの略。成績だけではなく単位数も計算に入るため、たくさん登録して安易に放棄するとGPAが下がります。履修計画は慎重に立てましょう。学修ガイド 36 頁
- ・**補講日**：授業回数の関係で土曜や祝日に授業や補講があります。前もって一年のスケジュールをチェックしておきましょう。FUポータルの変更された学年暦を確認。学修ガイド 11~12 頁  
福大生仕様のスグレモノ「学生手帳」♪ しっかり活用しよう
- ・**教室はどうして見つける？**：開講日までにFUポータルにログインして調べる。学修ガイド 19 頁 / 学修ガイド巻末 履修登録の手引 25 頁 [ログイン]→[共通メニュー]→[Web履修登録]→[時間割表(教室割照会)]  
「キャンパスマップ」を片手に、キャンパス内の建物を確認しておこう★
- ・**教科書購入** 学修ガイド 19 頁  
販売期間：4月2日（金）～4月23日（金）【4月17日（土）、日曜日を除く】  
販売場所：有朋会館2階ラウンジ  
インターネット注文もできます。<http://fukudai-text.net> を参照。

★**授業開始予定**：4月12日（月）です。

★**不明な点があれば**、松崎（mmatsuzaki@fukuoka-u.ac.jp）にメールで尋ねてください。

**その際、最初に、LA新入生であること、学籍番号と氏名をお書きください。**

また、メールの見落としを予防するため、大澤先生(osawatakeshi@fukuoka-u.ac.jp)をccに入れてください。

### <相談受付時間>

4月3日（制限科目登録：希望者のみ登録）：10時40分～12時10分

4月5日（履修登録：この日は全員が登録）：10時40分～12時10分

5. 次の表に履修登録の下書きをしてみましょう。

★中国語ⅠAB, 朝鮮語ⅠAB, 中国語入門, 朝鮮語入門はLA1 クラス (LA211301~LA211331) とLA2 クラス (LA211332~LA211362) があります。また、中国・韓国学入門演習は、4つのクラスに分けられています。本資料の1ページにある「中国・韓国学入門演習」クラス分けに記載されている学籍番号のクラスに登録してください。水曜3限か、木曜1限のどちらか一つを登録します。

★自分が履修するクラスを囲んでみましょう。また、受講しないクラスには横線を引き消しましょう。

		月	火	水	木	金		
1	前期			FEⅠ①	中国・韓国学入門演習② 大澤 / 尹			
	後期			FEⅡ①				
2	前期	中国語入門A① LA1 クラス 甲斐 LA2 クラス 伊伏	朝鮮語入門A① LA1 クラス 松崎 LA2 クラス 柳			中国語ⅠA① LA1 クラス 謝 LA2 クラス オウ		
	後期	中国語入門B① LA1 クラス 伊伏 LA2 クラス 甲斐	朝鮮語入門B① LA1 クラス 柳 LA2 クラス 松崎		韓国事情概説② 安藤	中国語ⅠB① LA1 クラス オウ LA2 クラス 謝		
3	前期		中国語ⅠA① LA1 クラス 謝 LA2 クラス オウ	中国・韓国学入門演習② 大澤 / 尹	中国語入門A① LA1 クラス 甲斐 LA2 クラス 伊伏	(FEⅢ①)		
	後期	中国事情概説② 田村	中国語ⅠB① LA1 クラス オウ LA2 クラス 謝		中国語入門B① LA1 クラス 伊伏 LA2 クラス 甲斐	(FEⅣ①)		
4	前期	朝鮮語ⅠA① LA1 クラス 丁 LA2 クラス 趙	生涯スポーツ演習Ⅰ①	朝鮮語ⅠA① LA1 クラス 丁 LA2 クラス 趙	(保健①) 該当者のみ	朝鮮語入門A① LA1 クラス 松崎 LA2 クラス 柳		
	後期	朝鮮語ⅠB① LA1 クラス 趙 LA2 クラス 丁	生涯スポーツ演習Ⅱ①	朝鮮語ⅠB① LA1 クラス 趙 LA2 クラス 丁	(保健①) 該当者のみ	朝鮮語入門B① LA1 クラス 柳 LA2 クラス 松崎		
5	前期							
	後期							
単位 数	前期						前期	_____ 単位
	後期						後期	_____ 単位

## ①福大 ID のパスワード変更方法

みなさんには福大 ID の仮パスワードが発行されましたが、有効期限が5月31日までになっています。できるだけ早く変更しておくといいでしょう。忘れないうちに授業開始前に変更することをおすすめします。

ここでは福大 ID のパスワード変更方法をご紹介します。

なお本情報は、2021 年度 情報処理システム利用者講習会 オンライン版 (<https://www.ipc.fukuoka-u.ac.jp/2021/>) の 8 分 50 秒ぐらいから説明もあります。

1. FU ポータル (<https://portal.fukuoka-u.ac.jp/>) に仮パスワードでログインしましょう。
2. ログインしたら、共通タブをみてください。そこに、「学内情報・学内サービス」というコーナーがあり、そこに、「福大 ID」パスワード変更というメニューがあります。
3. 「福大 ID 管理システム」の画面に移りますので、そちらからパスワードを変更します。

## ②cis メールの転送方法について

学生の皆さんには入学時にメールアドレスが貸与され、そのメールアドレスには授業などに関するお知らせが届きます。メールを利用するためには、ウェブブラウザを用いて Outlook on the web と呼ばれるサービスにアクセスします。その URL は次のとおりです。


<https://outlook.com/cis.fukuoka-u.ac.jp>

上記のページは FU ポータルや情報基盤センターからもリンクをたどることができます。PC のみならずスマートフォンからもアクセスできます。

上記ページにアクセスすると、サインイン（ログイン）画面が表示されますので、福大 ID とパスワードを入力してください。

これで電子メールの送受信ができるようになります。

大学からの連絡はこのメールアドレスに届きます。メールを見逃さないよう、皆さんがよく使うメールアドレスに転送する設定を行いましょう。

1. 上記ページにサインインします。
2. サインインすると右上に （設定）がありますので、これをクリックします。
3. 画面右に設定のメニューが表示されます。一番下にある「Outlook のすべての設定を表示」をクリックします。
4. メニューから「転送」を選び、転送を有効にするに  を入れます。
5. メールの転送先にあなたが最もよく確認するメールアドレスを入力します。
6. 転送されたメッセージのコピーを保持するに  をします。ここにチェックしておくこと、転送を受けたメールアドレスで誤って消してしまっても、cis メールに残っていますので安心です。